

2021年度 第1回 WEBアンケート 調査報告書

1 「使い捨てプラスチック削減」

環境局資源循環部廃棄物対策課

2 「環境配慮行動」

環境局環境保全部環境総務課

3 「身近な水環境」

環境局環境保全部環境保全課

市民局市民自治推進部広報広聴課

目 次

WEBアンケート調査結果

ページ

- ・ 「使い捨てプラスチック削減」 1
- ・ 「環境配慮行動」 3
- ・ 「身近な水環境」 4

回答者属性

回 答 者 数	1,053 人
---------	---------

性 別		
男性	471	44.7%
女性	561	53.3%
その他	4	0.4%
未回答	17	1.6%

職 業		
会社員	356	33.8%
自営・自由業	55	5.2%
パート・アルバイト	159	15.1%
公務員	51	4.8%
学生	37	3.5%
専業主婦・主夫	197	18.7%
無職	162	15.4%
その他	36	3.4%

年 代		
10代以下	32	3.0%
20代	43	4.1%
30代	148	14.1%
40代	257	24.4%
50代	253	24.0%
60代	172	16.3%
70代以上	148	14.1%

居 住 区		
中央区	223	21.2%
花見川区	181	17.2%
稲毛区	166	15.8%
若葉区	103	9.8%
緑区	120	11.4%
美浜区	236	22.4%
市内在勤・在学	24	2.3%

2021年度 第1回

調査名	「使い捨てプラスチック削減」「環境配慮行動」「身近な水環境」
調査期間	2021年4月1日(木)午前10時～同月10日(土)午後5時
回答者数	1,053人

※割合(%)は、小数点第2位以下四捨五入のため、割合の合計が100%にならない場合があります。

※複数回答の割合(%)は、各設問の対象者数を基数(n)としているため、割合の合計が100%を超える場合があります。

概要:

<p>1「使い捨てプラスチック削減」 限りある資源を大切に未来へつなげていくため、プラスチックごみ対策をより一層推進していく必要があることから、使い捨てプラスチックに対する意識についてお聞かせいただき、今後のプラスチックごみ削減に向けた普及啓発事業の参考とさせていただきます。</p> <p>2「環境配慮行動」 環境配慮行動の実施状況についてお聞かせいただき、環境に関する施策・事業等の参考とさせていただきます。</p> <p>3「身近な水環境」 身近な水環境※に対する意識や考えをお聞かせいただき、千葉市水環境保全計画の推進状況を把握する指標の一つとして活用いたします。 ※川や海、湧き水など</p>

参考URL

<https://www.city.chiba.jp/kankyo/junkan/haikibutsu/plastics.html>
<https://www.city.chiba.jp/kankyo/kankyohozen/hozen/mizu.html>

Q1: はじめに、「使い捨てプラスチック削減」についてお聞きします。

2020年7月からレジ袋が有料になりましたが、レジ袋を購入していますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,053]

いつも購入している	27	2.6%
たまに購入している	269	25.5%
購入していない→Q4へ	757	71.9%

Q2: レジ袋を購入する理由は何ですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=296]

マイバッグなどを持っていない	84	28.4%
マイバッグなどを忘れた	206	69.6%
マイバッグなどを携帯するのが面倒	35	11.8%
丁度よいサイズのマイバッグなどを持っていない(大きいものなど)	71	24.0%
マイバッグなどを活用するとレジで時間がかかる	26	8.8%
レジ袋の方が商品の受け取りや持ち運びに便利	50	16.9%
レジ袋をその他の用途(ゴミ袋など)で利用する	134	45.3%
汁気のあるものや冷たい物などはレジ袋の方がよい	82	27.7%

Q3: レジ袋を購入する頻度が高い場所はどこですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=296]

スーパーマーケット	179	60.5%
コンビニエンスストア	171	57.8%
ドラッグストア	49	16.6%
ホームセンター	42	14.2%
百貨店	11	3.7%
衣料品店	27	9.1%
本屋	11	3.7%
家電量販店	13	4.4%
雑貨店	7	2.4%
100円均一ショップ	29	9.8%
スポーツ用品店	4	1.4%
パン屋	39	13.2%
その他	14	4.7%

Q4: マイバッグ活用の他に、使い捨てプラスチック削減のため、日常生活で取り組んでいることはありますか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,053]

マイボトルの活用	604	57.4%
飲料は、なるべく缶や紙パックのものを購入	187	17.8%
マイカトラリー(スプーンやフォークなど)の活用	162	15.4%
詰め替え製品、繰り返し使える容器を使用した製品の購入	665	63.2%
旅行や出張の際の自分の歯ブラシセットや髭剃りなどの持参	373	35.4%
買い物の際、過剰な包装は断る	524	49.8%
プラスチック製ストローは使わない	200	19.0%
その他	50	4.7%
何もしていない	74	7.0%

Q5: 市役所や区役所など公共施設に給水設備(マイカップや水筒などのマイボトルを持参して給水する設備)があれば活用しますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,053]

活用する	499	47.4%
活用しない	251	23.8%
わからない	303	28.8%

Q6: 千葉市が「プラスチックごみ問題」に関する情報発信をしていくうえで、どのような媒体を活用するのが効果的だと思いますか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,053]

ホームページ	558	53.0%
市政だより	819	77.8%
SNS(Twitter、Facebook)	456	43.3%
リーフレット	191	18.1%
ポスター	384	36.5%
公共施設のデジタルサイネージ(電子公告)	220	20.9%
イベントでの啓発	284	27.0%
小中学生向け学習教材	399	37.9%
市民向け講習会	119	11.3%

Q7: 次に、「環境配慮行動」についてお聞きます。

家電製品の買い替えをする際には、省エネラベル※を考慮して購入していますか。
※家電製品の省エネ性能について、星の数で評価したもの。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,053]

必ず考慮している	196	18.6%
概ね考慮している	465	44.2%
たまに考慮している	179	17.0%
あまり考慮していない	144	13.7%
考慮していない	69	6.6%

Q8: エアコンを使用する際、室温を冷房時は28℃以上、暖房時は20℃以下にしていますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,053]

必ずしている	176	16.7%
概ねしている	436	41.4%
たまにしている	168	16.0%
あまりしていない	172	16.3%
していない	101	9.6%

Q9: 使っていない家電製品のコンセントを抜いたり(エコタップの使用を含む)、不要な電灯は消灯するなど、節電を心掛けていますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,053]

必ず心掛けている	281	26.7%
概ね心掛けている	510	48.4%
たまに心掛けている	167	15.9%
あまり心掛けていない	71	6.7%
心掛けていない	24	2.3%

Q10: 雑紙、びん・缶など資源物を処分する際、分別を徹底していますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,053]

必ず分別している	859	81.6%
概ね分別している	182	17.3%
たまに分別している	10	0.9%
あまり分別していない	0	0.0%
分別していない	2	0.2%

Q11: 近場の用事は自家用車を使用せず、自転車や公共交通機関などを利用していますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,053]

必ず利用している	346	32.9%
概ね利用している	381	36.2%
たまに利用している	150	14.2%
あまり利用していない	103	9.8%
利用していない	73	6.9%

Q12: 最後に、「身近な水環境」についてお聞きます。

本市で一番身近(親しみ)に感じる水環境は何ですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,053]

生実川	38	3.6%
勝田川	8	0.8%
鹿島川	25	2.4%
坂月川	41	3.9%
支川都川	30	2.8%
花園川(草野水路)	63	6.0%
花見川	407	38.7%
浜田川	75	7.1%
浜野川	29	2.8%
都川	166	15.8%
村田川	62	5.9%
葭川	61	5.8%
いなげの浜	433	41.1%
検見川の浜	284	27.0%
蘇我地区の海辺	81	7.7%
千葉港	324	30.8%
幕張の浜	330	31.3%
湧き水	28	2.7%
谷津田	61	5.8%
公園の池や水路	195	18.5%
その他	17	1.6%
特にない	115	10.9%

Q13: Q12でその水域を選んだ理由はなんですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,053]

近くにあるため	795	75.5%
憩いやくつろぎの場として利用するため	383	36.4%
健康づくりのため	85	8.1%
イベントなどに参加するため	52	4.9%
レクリエーションやボランティアなど活動の場として利用するため	44	4.2%
特にない	153	14.5%

Q14: 身近な水環境にふれあう機会(水辺の散歩、水辺での生きもの観察など)の頻度はどれぐらいですか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,053]

毎日	49	4.7%
週に3回以上	62	5.9%
週に1、2回程度	102	9.7%
月に数回程度	246	23.4%
年に数回程度	310	29.4%
ほとんどない	284	27.0%

Q15: 身近な水環境はきれいだと感じますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,053]

感じる	41	3.9%
どちらかといえば感じる	339	32.2%
どちらかといえば感じない	468	44.4%
感じない	205	19.5%

Q16: 身近な川や海、湧き水などに生育・生息する生きものは多いと感じますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,053]

感じる	52	4.9%
どちらかといえば感じる	325	30.9%
どちらかといえば感じない	493	46.8%
感じない	183	17.4%

Q17: 本市の水環境に関する問題で、一番気になることは何ですか。

[選択肢補足]

※「谷津田」とは、台地・丘陵地との間の浅い谷で、湧水を利用して営まれる水田のことを言います。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,053]

雨が短時間で集中的に降るようになった	312	29.6%
雨の時に道路や宅地などに大きな水たまりができる	226	21.5%
雨の時に川の水かさが急に増える	57	5.4%
地下水が汚れている	12	1.1%
湧き水が少ない	40	3.8%
湿地・湿原(谷津田※を含む)が少ない	28	2.7%
地下水の量が減っている	6	0.6%
汚く感じる	111	10.5%
匂いが気になる	60	5.7%
特定外来生物が生息している	47	4.5%
その他	12	1.1%
特にない	142	13.5%

Q18: 本市では、谷津田に様々な動植物が生息していることから、谷津田を保全する取り組みを行っています。知っていましたか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,053]

知っていた	413	39.2%
知らなかった	640	60.8%

Q19: 水環境を良くするために、あなたができることは何だと思いますか。

[選択肢補足]

※1かん養域とは、地面をコンクリートで覆わないことにより、雨水が土壌に浸透し地下水が補給される場所のことを言います。

※2雨水浸透施設とは、屋根に降った雨を集めた「ます」や「排水管」の側面などに穴が空いていて、そこから雨水を地中に浸透させるものです。

(3つまで)(入力必須)

[n=1,053]

節水	704	66.9%
家庭排水の汚染対策	666	63.2%
雨水利用	176	16.7%
水辺でのゴミ拾い	255	24.2%
かん養域※1の確保	84	8.0%
雨水浸透施設※2の設置	82	7.8%
谷津田保全活動(刈払いや用水路の整備など)への参加	57	5.4%
生き物調査活動(水辺に住む水生生物や水質の調査など)への参加	77	7.3%
その他	23	2.2%
特にない	49	4.7%